

味の素食の文化センター・人間文化研究機構 共催シンポジウム



# アフリカから 食の豊かさを 考える

**YouTube公開**

(字幕付き)

2022

3/1 [火]

12:00 より配信開始

人間文化研究機構  
YouTube  
公式チャンネル



味の素食の文化センター  
YouTube  
公式チャンネル



講演



中部アフリカ・熱帯雨林の食と「豊かさ」

小松かおり 北海学園大学人文学部教授



アフリカの乾燥帯の食と「豊かさ」

池谷 和信 国立民族学博物館人類文明誌研究部教授

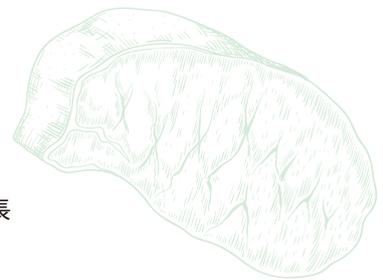
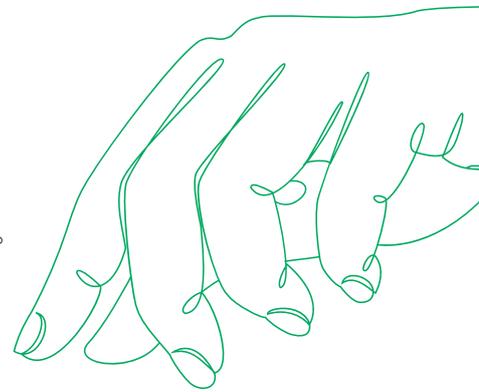


ファシリテーター

神野 知恵

人間文化研究機構総合情報発信センター研究員  
(人文知コミュニケーション)  
国立民族学博物館特任助教

アフリカは、私たち人類の誕生した土地であり、現在も人口増加が続いている地域です。グローバル化した世界でダイナミックに変化し続けるアフリカについて、ともすると私たちは、「飢え」や「貧しさ」といったイメージで捉えてしまいがちです。アフリカの人びとは、どのような食材を、どのように調理して、誰と食べてきたのでしょうか。このシンポジウムでは、アフリカの食文化の紹介をとおして、今日の私たちの食を振り返り、「豊かな食」のありようについて考えます。



## プログラム

### 主催者 挨拶

平川 南 人間文化研究機構長  
伊藤 雅俊 味の素食の文化センター理事長

### 講演

## 中部アフリカ・熱帯雨林の食と「豊かさ」

小松かおり 北海道大学文学部教授

## アフリカの乾燥帯の食と「豊かさ」

池谷 和信 国立民族学博物館人類文明誌研究部教授

### トーク セッション

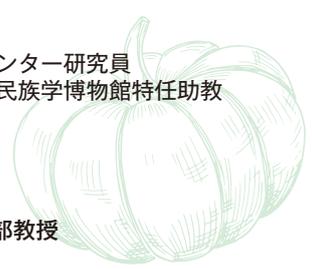
ファシリテーター

神野 知恵 人間文化研究機構総合情報発信センター研究員  
(人文知コミュニケーション)・国立民族学博物館特任助教

パネリスト

小松かおり 北海道大学文学部教授

池谷 和信 国立民族学博物館人類文明誌研究部教授



小松かおり  
(こまつ かおり)

北海道大学文学部教授。専門は生態人類学。テーマは人間と自然の関係論。主な研究対象は、アフリカ熱帯雨林の焼畑農耕と食の文化、沖縄の市場と食文化、バナナ栽培文化の地域間比較。著書に『バナナの足、世界を駆ける-農と食の人類学』、『食と農のアフリカ史-現代の基層に迫る』(共編著)、『沖縄の市場(マチグー)文化誌』などがある。



池谷 和信  
(いけや かずのぶ)

国立民族学博物館人類文明誌研究部教授。専門は環境人類学、人文地理学。日本の山村での研究から始めて世界中の狩猟採集の民族学的研究をおこなってきた。主な研究対象はアフリカを中心として世界の狩猟採集文化である。主な著書に、『人間にとってスイカとは何か』『家畜にいま何が起きていたのか』などがある。



神野 知恵  
(かみの ちえ)

国立民族学博物館特任助教、人文知コミュニケーション。2016年東京藝術大学大学院音楽研究科にて博士号取得。博士研究では、韓国の民俗芸能「農楽」の女性演奏者の生涯と演奏の特徴を主題とした。現在は、日韓の門付け芸能の比較のため、とくに伊勢大神楽の調査を行っている。著書に『韓国農楽と羅錦秋——女流名人の人生と近現代農楽史』(風響社、2016)など。

## 配信方法

人間文化研究機構

YouTube 公式チャンネル

<https://www.youtube.com/c/NihuJP>



味の素食の文化センター

YouTube 公式チャンネル

[https://www.youtube.com/channel/UCK0r3EjqLNCbznnPpW\\_H74Q](https://www.youtube.com/channel/UCK0r3EjqLNCbznnPpW_H74Q)



2022年  
3月1日(火)  
12時より配信開始

上記リンクならびに QR コードにアクセスしていただければどなたでも自由に動画をご視聴いただけます。

※ウェブアンケートをご用意しておりますので、ご回答にご協力いただけますようお願いいたします。



## お問合せ

人間文化研究機構  
本部事務局センター事務室  
情報発信係

〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-3-13ヒューリック神谷町ビル2F  
電話：03-6402-9343 (直通) FAX：03-6402-9240  
E-mail：cip-office@nihu.jp

味の素食の文化センター

〒108-0074 東京都港区高輪3-13-65味の素グループ高輪研修センター内  
電話：03-5488-7318 FAX：03-3445-7965  
E-mail：toiawase\_asb@asv.ajinomoto.com

